

6 グランドデザイン：「地域の特色を生かし、地域とともに歩む村上小の学校づくり」

村上市教育の基本目標 1：目指す子どもの姿

「ここで生きる」ことに自信と誇りをもち、自らの進路を切り拓いていくことのできる実力を備えた子どもの育成

国の動向

◎新学習指導要領の告示

- ・小学校英語の導入
- ・道徳の教科化
- ・チーム学校
- ・主体的・対話的で深い学び

＜教育目標＞

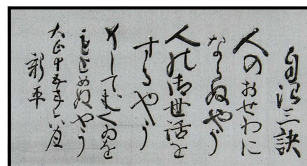


人のお世話にならぬよう【自ら生きる力】

人のお世話をするよう【共に生きる力】

そして むくいをもとめぬよう

【よりよく生きる力】



保護者・教職員・地域の願い

- ・学力・豊かな心・健康・体力の伸長
- ・安全・安心な学校生活、登下校
- ・一人一人に寄り添った親身な指導・支援
- ・幼・保・中との連携
- ・学校と家庭との情報共有と協力
- ・地域の活性化に向けた連携(伝統文化や行事、町づくり等)

子ども・保護者・地域にとって 魅力ある学校づくり ～ 安心して学べる学校、笑顔あふれる学校 ～

「心のこもった、あたたかい教育」◆「認め合い、支え合う仲間、心の居場所」◆「かかわり、共に鍛え、学ぶ楽しさの実感」◆「地域への発信と貢献」

知育の重点

主体的に考え、進んで表現する子ども

徳育の重点

互いを認め合い、進んでかかわり合う子ども

体育の重点

よりよい食・健康習慣を身に付け、進んで体を鍛える子ども

地域の自然や文化とかかわり、ふるさと村上のよさを学び、思いを発信する子ども」を目指した総合的な学習の時間

分かる授業づくり

- 問題解決的な授業、学習過程の工夫
- 主体的・対話的授業改善
- Webテストを中核とした学力向上体制の強化

学習環境整備

- 学習支援、環境整備(UDLの視点)
- 学習規律、学習用具

人間関係づくり

- 学級タイムやファミリー(異学年集団)活動の工夫
- ファシリテーションによる問題解決、合意形成
- 規範意識や他人を思いやる心を育てる道徳教育の推進と道徳授業の充実

あいさつ・がまん・あとしまつ運動

- 児童会活動、PTAと連携した活動の推進

体力・技能の向上

- 多様な動きを身を取り入れ運動の特性に十分ふれさせる体育授業の推進
- 体育的行事等の時期に応じた業間体育の実施

生活習慣の確立

- 食・生活習慣を振り返り、改善につなげる場の設定と図書や資料等を効果的に活用した食育の推進

キャリア教育：○キャリア発達課題に応じた地域の教育力を生かした行事や体験活動の充実 ○「新潟っ子プラン」の自校化と活用

特別支援教育：○一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の実施 ○個別の指導計画の作成とその活用、評価、改善

＜教育活動を支える基盤＞

情報発信

- ・学習参観、学校、学級だより
- ・ホームページ 等

保護者、地域、関係機関等との連携

- ・PTA
- ・学校評議員会
- ・老人クラブ
- ・町人会
- ・瀬波温泉共栄会等
- ・郷育会議：地域コーディネーター、学校支援ボランティア(図書館、読み聞かせ、ながらパトロール)
- ・小中連携協議会(幼・保・小・中連携)
- ・青少年健全育成センター
- ・村上地区青少年健全育成会
- ・村上地区まちづくり協議会
- ・民生委員児童委員
- ・地区区長会等